



第64回 全道身体障害者福祉大会 恵庭大会

と き 平成27年9月6日(日) 午前9時30分
ところ 恵庭市民会館

- ◆主催 一般社団法人北海道身体障害者福祉協会
恵庭身体障害者福祉協会
- ◆共催 恵庭市
社会福祉法人恵庭市社会福祉協議会

第63回函館大会要望事項処理報告

ユニバーサルデザインの街づくりの推進について

5 ユニバーサルデザイン歩行者用信号機の普及

6 ユニバーサルデザイン歩行誘導マットの普及

(一般社団法人函館視覚障害者福祉協議会)

ユニバーサルデザインの街づくりの推進について

障害の種別や有無にかかわらず、子供から高齢者まで誰もが共に安心して暮らせる街づくりを推進する観点から、北海道として「ユニバーサルデザイン社会」を重点目標として明確に打ち出していただき、部局横断的推進本部を設けて、実効性ある施策の推進を図ってください。

合わせて、以下2点のような優れた環境整備等について、普及奨励を図り、各関係方面への積極的な働きかけをお願いいたします。

- ・ユニバーサルデザイン歩行者用信号機の普及
- ・ユニバーサルデザイン歩行誘導マットの普及

回答：北海道

道では、北海道福祉のまちづくり条例に基づき、すべての道民が等しく社会参加の機会を有することができるとともに、共に支え合い自立した生活を送ることができる地域社会づくりに向け、建築、経済、労働、交通等の各分野を代表する団体及び行政機関等で構成する「北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会」を設置し、情報の共有化や協議を行うなどして、総合的に福祉のまちづくりに取り組んでいます。

また、ユニバーサルデザイン歩行者用信号機やユニバーサルデザイン歩行誘導マットの普及については、平成25年12月11日付けで一般社団法人北海道視覚障害者福祉連合会から同様の要望をいただいております。その要望内容を北海道警察本部、札幌市を始めとする道内全市町村、各道立施設を所管する道庁の関係部局などに通知しています。

5 ユニバーサルデザイン歩行者用信号機の普及

(一般社団法人函館視覚障害者福祉協議会)

街中の信号機は設置場所が遠く、私たち視覚障害者のみならず高齢者にとっても灯器状態がわかりにくく、視認性が不十分との指摘があります。

音響付きの信号機は、特に早朝や夜間は、多くの交差点で誘導音が止められてしまい、車の走行音、エンジン音のみを頼りに横断しているのが現状で、歩行者のみならず自動車にとっても大変危険です。

当会が推奨する「高齢者・視覚障害者用LED付音響装置」は音響のみではなく、灯器設置場所が人の目線の高さにあり、横断歩道の手前に設置されるため、確実に情報を伝達でき、また押しボタンの位置も低いため、障害の種別や有無にかかわらず全ての人の安全歩行を実現させてくれるものです。

よって、北海道警察との連携のもと、迅速且つ確実なる推進を願います。

回答：北海道

「高齢者・視覚障害者用LED付音響装置」の設置については、平成25年12月11日付けで一般社団法人北海道視覚障害者福祉連合会から同様の要望をいただいております、その要望内容を北海道警察本部に通知しています。

6 ユニバーサルデザイン歩行誘導マットの普及

(一般社団法人函館視覚障害者福祉協議会)

従来の点状ブロックや線状ブロックは、敷設箇所も限定され、行動範囲が限られたものとなっております。

当会が推奨する「視覚障害者歩行誘導ソフトマット」は視覚障害者の誘導に優れていることはもとより凹凸が無く柔らかな形状であるため、車椅子やベビーカー、高齢者にも優しく、すべての人の安全歩行を実現させてくれるものです。

よって、公共施設屋内の通路を含め、既存施設内及び新規施設など広範囲における早期敷設の実現を願います。

回答：北海道

「視覚障害者歩行誘導ソフトマット」の普及啓発については、平成25年12月11日付けで一般社団法人北海道視覚障害者福祉連合会から同様の要望をいただいております、その要望内容を札幌市を始めとする道内全市町村、各道立施設を所管する道庁の関係部局などに通知しています。